

Linux 市場の扉を大きく開く

LPI-JAPAN システム開発企業 ビジネスパートナー制度



LPI-Japanビジネスパートナーロゴ

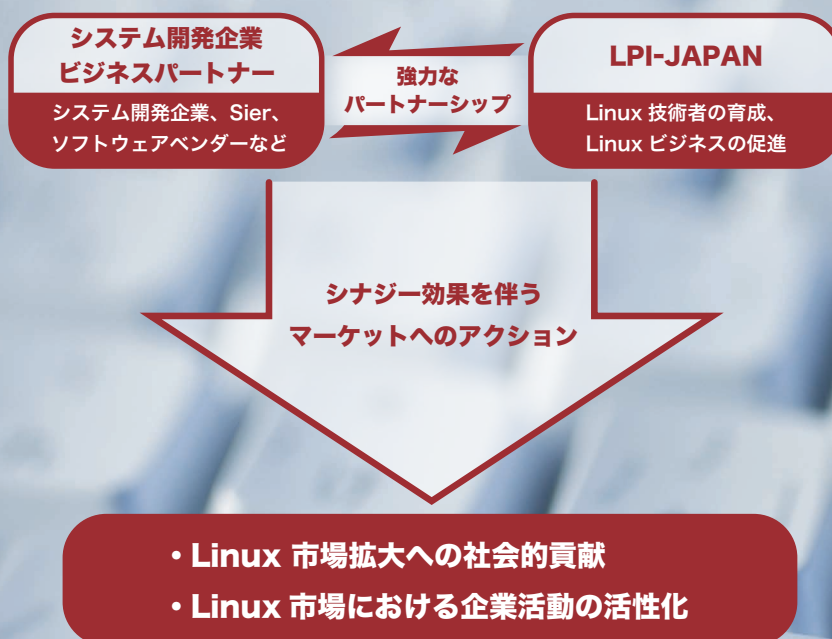
LPI (Linux Professional Institute)は、日本国内だけでもすでに88,000人※1もの受験者数を誇る全世界共通のLinux技術者認定試験(LPIC※2)の実施を通じ、Linux技術者認定の世界的なリーダーとしてLinuxの技術的発展に寄与していくことを目指しています。LPICの継続的な実施によって人材の育成を促し、Linuxエンジニアの価値を高め、IT時代のコア・インフラともいえるLinuxの発展に寄与していくこと、それが私たちLPIのミッションです。

※1 2007年12月現在 ※2 LPIC:Linux Professional Institute Certificationの略

LPIの日本法人であるLPI-Japanは、多数の企業や団体から賛同いただき、Linux市場の活性化、人材育成に取り組んでまいりました。

LPI-Japanの活動と皆様の支援によるシナジー効果によってLinux市場の扉をさらに大きく開く、「システム開発企業ビジネスパートナー制度」に是非ご参加下さい。

趣旨・ビジョン



System Developer Business Partner

<http://www.lpi.or.jp/bp/>



▶システム開発企業ビジネスパートナー制度とは？

システム開発企業、Sier、ソフトウェアベンダーなどのLinuxビジネスにかかわっている企業を対象としたパートナー制度です。

ご参加いただくことにより、Linux市場の活性化に深く貢献している企業として広く周知することができる制度です。

- LPI-Japanの活動を介して、Linux市場の拡大に貢献している積極的な取り組みの企業としての評価を高める効果が期待できます。
- LPI-Japanの広告・広報活動を通して、企業名の露出が期待できます。

▶システム開発企業ビジネスパートナー制度の参加特典

1. OSSマーケットでの認知度向上

LPI-JapanのWebサイト、広告、イベント、セミナー、展示会などにおけるプロモーション活動を通じて、パートナー企業様のパブリシティ強化が行えます。

2. パートナー企業様へのプロモーション支援

セミナー、イベント等パートナー企業様のマーケティング、プロモーション活動のサポートが優先的に受けられます。

3. LPI-Japan各販促物（カタログ、ポスターなど）の提供

LPI-Japanが制作するカタログ、ポスターなどの販促物をご提供します。

▶参加資格および参加方法

システム開発、Sier、ソフトウェアベンダーなどのLinuxビジネスにかかわっている企業や団体。LPIの活動の活性化およびLPI理念の普及を積極的に行って頂ける団体および法人事業部ごとや製品ブランドごとに参加していただくことが可能です。

※ビジネスパートナー制度説明会を随時開催しております。詳しくはLPI-Japan事務局へお問い合わせ下さい。

LPI-JAPAN System Developer Business Partners

株式会社リンク[AT-LINK専用サーバ・サービス]
株式会社NTTデータ
首都圏コンピュータ技術者株式会社
株式会社電算サービス
株式会社シーシーダブル
デル株式会社
日本ビジネスコンピューター株式会社
VA Linux Systems Japan 株式会社
株式会社アルク
株式会社ホンダエンジニアリング
オープンソース・ソリューション・テクノロジー株式会社
日本ヒューレット・パッカード株式会社
株式会社フリーウェアソリューション
株式会社応用電子 [AB. Linux]
株式会社パソナテック
SRA OSS, Inc. 日本支社
マイクロテクノロジー株式会社
アキバワークス株式会社 [ITエンジニア専用の案件紹介サイト]
メイド・イン・ジャパン・ソフトウェア・コンソーシアム
日本ユニシス株式会社
ノベル株式会社

※社名は加入順です(2008年1月15日現在)

詳しい内容の説明をご希望の方は、下記へお問い合わせ下さい。

LPI-Japan 事務局

〒102-0083 東京都千代田区麹町 3-4 麹町安田ビル 3F

<http://www.lpi.or.jp/bp/>

E-Mail : info@lpi.or.jp Tel: 03-3261-3660 Fax: 03-3261-3661